

第21回広島県障害者技能競技大会

ワード・プロセッサ 競技課題2

英文競技（制限時間 40 分）

以下の指示に従い、別紙作成例の文書を作成し、提出しなさい。

- 以下の○付き番号は、作成例の各セクションと対応している。○付き番号は作成しない。
- 指示以外の設定内容については、作成例（別紙）を参照し、最も適当なものを選択する。
- 作成に必要なファイルは、デスクトップの「アビリンピック×英文素材」フォルダにあるものを使用する。

◆ 文書の設定

- ① 新規文書を作成し、ファイルを保存する。
 - 保存場所はデスクトップの「アビリンピック」フォルダとする。
 - ファイル名は、「ゼッケン番号(半角) 氏名 英文課題」とする。例「02 宇品太郎 英文課題」
※ゼッケン番号、氏名、「英文課題」の間には 半角 1 文字分のスペースを入れる。
- ② 用紙の設定をする。
 - 英数字用フォントを[Times New Roman]、フォントサイズを[11]にする。
 - 余白を上下左右 [25mm]、文字数を[45]、行数を[45]にする。
- ③ ヘッダーの右側、用紙上端から[15mm]の位置に「ゼッケン番号(半角) 氏名」を入力する。
ゼッケン番号と氏名の間には、半角 1 文字分のスペースを入れる。例「02 宇品太郎」
- ④ フッターの中央、用紙下端から[10mm]の位置にページ番号を設定する。
- ⑤ 作成例のようにページ罫線を設定する。
 - 上・左には、太さ[1pt]の色[緑、アクセント 6]の破線
 - 右・下には、太さ[1pt]の色[青、アクセント 5]の実線

◆ 1 ページ目の設定

- ⑥ タイトル「TA-SU-KE-A-I VOLUNTEER」をワードアートで作成し、作成例を参考に配置する。
 - フォントを[Arial Black]、フォントサイズを[30]、フォントの色を[白]にする。
 - 文字の輪郭の色を[黒]、太さを[1pt]にし、右下に影をつける。
 - ワードアート枠内の塗りつぶしの色を[青、アクセント 5、白+基本色 40%]にする。

- ⑦ タイトル文字(⑥)の上に色[緑、アクセント 6]の円形図形を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。
- ⑧ 1 ページの内容「Are you interested…」から「Support events」までの文章を入力する。
- ⑨ 次のスタイル「Style1」を作成し「Basic stance of activities」と「Kind of volunteer activities」に適用する。
- フォントを[Arial]、フォントサイズを[18]、[太字]にする。
 - 段落前・段落後の間隔を[12pt]にする。
 - 箇条書きに設定する。記号は、フォント[Wingdings 2]、コード[152(記号 10 進)]の「●」、フォントの色を[緑、アクセント 6]にする。
 - 段落の下に、色[青、アクセント 5]、太さ[1pt]の罫線を設定する。
- ⑩ 「We act on…」から「We will carry…」の段落をテキストボックス内に配置し次の設定を行う。
- テキストボックスの枠線を 色[青、アクセント 5]、太さ[3pt]の二重線にし、塗りつぶしの色を[緑、アクセント 6、白+基本色 80%]にする。
 - フォントを[Arial]、フォントサイズを[12]、[太字]にする。
 - 箇条書きの記号として、フォント[Wingdings 2]、コード[151(記号 10 進)]の「●」を設定する。
- ⑪ 「1」～「4」で始まる段落に次の設定を行う。
- フォントを[Arial]、フォントサイズを[14]、[太字]にする。
 - 行間を[固定値]、[16pt]にする。
 - 段落前に 1 行分の空行を挿入する。
 - 作成例を参考に、網掛けを設定する。網掛けの背景色は 次の色の[白+80%]を指定する。
「1」で始まる段落には[青、アクセント 1]、「2」で始まる段落には[オレンジ、アクセント 2]、
「3」で始まる段落には[灰色、アクセント 3]、「4」で始まる段落には[ゴールド、アクセント 4]
- ⑫ 「1」～「4」で始まる段落に続く 3 段落に次の設定を行う。
- フォントを[Arial]にする。
 - 箇条書きの記号として、⑩と同じ「●」を設定する。
 - 1 段落目のみに 段落前の間隔[12pt]を追加する。
- ⑬ 次の範囲をそれぞれ 2 段組みに設定する。
- 「1」で始まる段落の 1 行上の空行から「2」で始まる段落に続く 3 行まで
 - 「3」で始まる段落の 1 行上の空行から「4」で始まる段落に続く 3 行まで
- ⑭ 「1」～「4」で始まる段落に次の設定を行う。

■ ドロップキャップを[文内に表示]、[3行]で設定し、文字の輪郭を[白]、[1.5pt]にする。

■ 作成例のように段落内を改行する。

- ⑮ 画像「Landscape.png」、「Childs.png」、「Language.png」、「Sports-Art.png」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整し、次の設定を行う。

■ 右下に影を設定し、サイズ[5pt]、[白]、透明度[0%]の光彩を設定する。

■ 作成例のように図の色を変更する。

「Landscape.png」：[青、アクセント1]、「Childs.png」：[オレンジ、アクセント2]、

「Language.png」：[灰色、アクセント3]、「Sports-Art.png」：[ゴールド、アクセント4]

◆ 2 ページ目の設定

- ⑯ 2 ページ目にテキストファイル「2p.txt」を挿入する。

- ⑰ 「How to Participate」、「Results of Activities」に⑨で作成した「Style1」を適用する。

- ⑱ 「URL」～「Fax」の段落を2列、3行の表にし、作成例のように配置・サイズ変更し、次の設定を行う。

■ テーブルデザインから作成例と同様のタイプを設定する。

■ フォントを[Arial]にする。

■ 1列目のみ、すべて大文字にし、[太字]にする。

- ⑲ スマートアートを挿入し、内容を入力、次の設定を行い、作成例のように配置する。

■ 全体は、塗りつぶしの色を[緑、アクセント6、白+基本色80%]、フォントを[Arial]にする。

■ 第1レベルの図形は、塗りつぶしの色を[青、アクセント5]、枠線を[白]・[1pt]、フォントサイズを[16]、[太字]、フォントの色を[白]にする。

■ 第2レベルの図形は、フォントサイズを[11]、[太字]にする。

- ⑳ Excel ファイル「graph.xlsx」から2つのグラフを図として挿入し、作成例のようにサイズ・位置を調整し、次の設定を行う。

■ 図表番号「Figure 1」、「Figure 2」を設定する。

■ グラフ内にテキストボックスを作成、文字を入力し、左中括弧を作成、回転、変形する。

枠線の色を[青、アクセント1]、塗りつぶしの色を[青、アクセント1、白+基本色80%]にし、右下に影を設定する。